

アパレル企業の経営施策が業績に及ぼす影響のシステムダイナミクスモデリング

System Dynamics Modeling the Impacts of Management Policies on Business Performance in Apparel Industry

西園隼人(東京都市大学) 岡田公治(東京都市大学)

1. 背景および目的

近年、国内アパレル産業は、国内景気の低迷及び、ファストファッションの台頭に伴う価格競争により市場規模が縮小している。リーマンショック以降、業績が低迷する企業が存在する中、ファーストリテイリングやしまむらといった業績を伸ばしている企業も存在する。そこで、アパレル企業の施策が業績に与える影響をシステムダイナミクスモデリングすることで、アパレル業界に働いている動的メカニズムを明らかにする。

2. モデルの構築

1 アパレル企業の経営施策

企業の経営施策をシミュレーションパラメータとして表現

2 供給ラインモデル

国内生産から海外生産への移行を踏まえ生産から流通までを表現

3 価格決定モデル

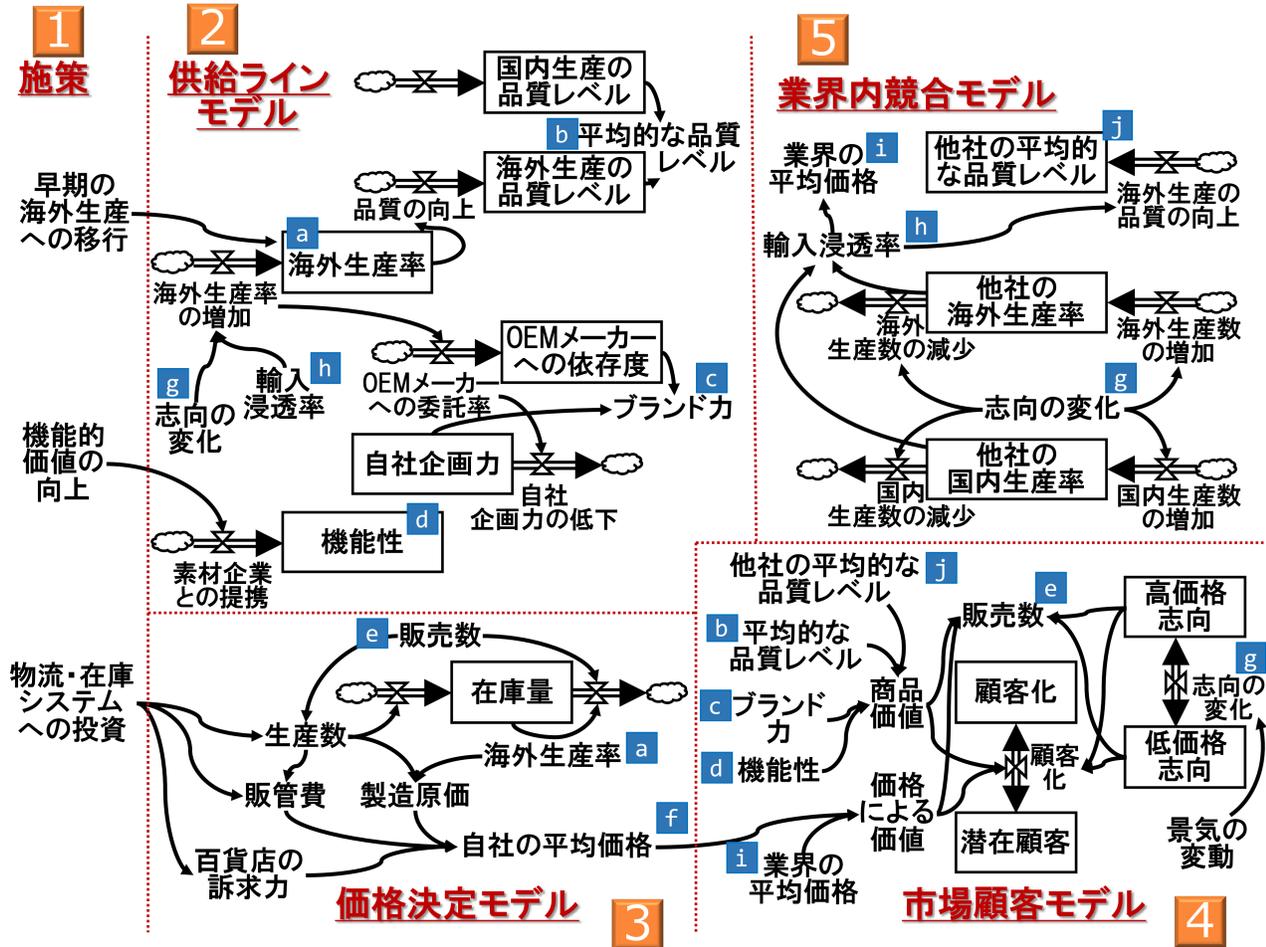
販管費、製造原価より商品価格を決定、在庫数に応じた値引きセール販売も表現

4 市場顧客モデル

商品価値、価格帯による顧客数の増減、景気による消費者の志向の変化と買控えを表現

5 業界内競争モデル

競争他社の海外生産への追従を表現



3. シミュレーション結果

対象企業の選定と分類

カジュアルな衣料品を扱っている企業の中から過去10年以上の業績データを得られた企業6社を選定

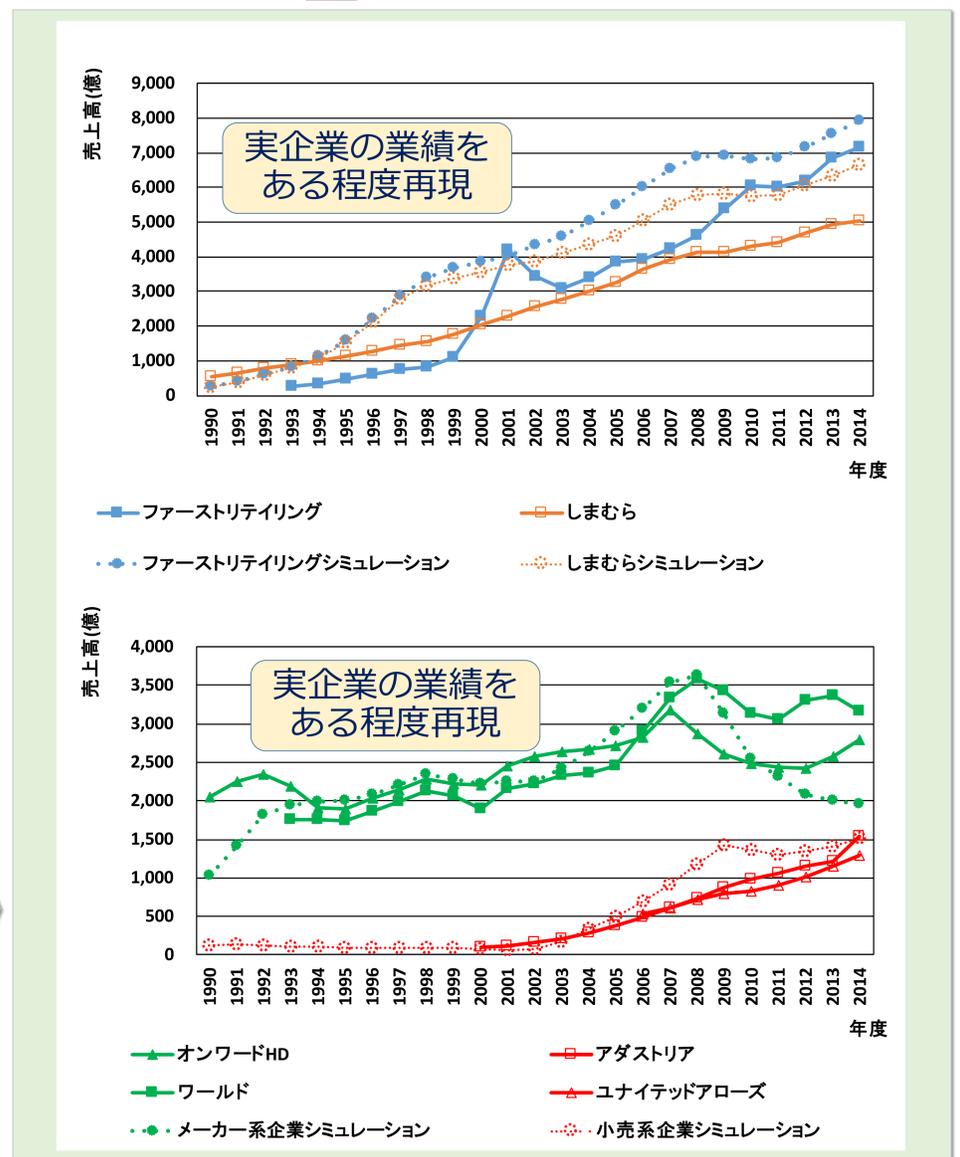
小売業系企業	メーカー系企業
ファーストリテイリング	ワールド オンワードホールディングス
しまむら	
アダストリア	
ユナイテッドアローズ	

先行研究に従い、小売業系企業とメーカー系企業に分類。ただし、ファーストリテイリングとしまむらは、成長率や規模が著しく異なるため個別に扱い、4タイプに分類。

経営施策を表わすパラメータの設定

文献調査に基づき、経営施策を表わすシミュレーションパラメータ値を設定

	ファーストリテイリング	しまむら	メーカー系企業	小売業系企業
早期の海外生産への移行	1.0	1.0	0.2	0.5
物流・在庫システムへの投資	0.8	1.0	0.5	0.2
機能的価値の向上	1.0	0.0	0.0	0.0



4. 結論

アパレル業界における企業の経営施策が業績に及ぼす影響のメカニズムを仮説として想定し、システムダイナミクスモデルを構築した。早期の海外生産への移行、物流・在庫システムへの投資、機能的価値の向上に着目し、4分類でのシミュレーションを行った結果、実企業の業績の挙動をある程度再現でき、アパレル業界に働いていた動的メカニズムを確認できたと考える。